

昭和45年9月3日第3種郵便物認可

経済界

新|春|特|大|号

2025 February
〔特別定価〕¥950
令和6年12月22日発行
12月23日発売(毎月22日発行)
第60巻2号(通巻1185号)

〔特集〕
第49回 経済界大賞
2025年を読み解くカギ

岡藤正広 (表紙の人)
伊藤忠商事会長CEO

芳井敬一
大和ハウス工業社長CEO

森田隆之
NEC社長兼CEO

鈴木与平
鈴与会長

岡田光信
アストロスケールホールディングス
社長兼CEO

高原幸一郎
NearMe社長

ジユネジャレカラジュ
亀田製菓会長CEO

〔特集2〕
新風のリユース業界
経営者
2025年を語る

Resorz
<http://www.resorz.co.jp/>

児嶋裕貴社長
【生年月日】1980年5月14日
【出身地】東京都
【最終学年】早稲田大学商学部
【趣味】トライアスロン
【尊敬する経営者】中村天風、(座右の銘)メントモリ

世界のビジネス動向を理解すると共に、日本の強みも理解するハイブリッド人材・企業の創出に向けた、海外ビジネス支援サービスの提供や情報提供メディアの運営、イベントの企画運営などをを行っている。

——なぜこの仕事を。
児嶋 日本は文化レベルが高く、他の国ではなかなか無いスポーツート一つでどの国でも行けるような素晴らしい国だと思います。だからこそ多くの外国人観光客が訪れているのでしょう。しかし、日本人はそのことに気付いていない人も多いし、海外進出に二の足を踏んでいる企業もまだ多い。そんな日本を変えていきたいと思っています。

——主力事業の「Digi ma's出島」について。
児嶋 情報を提供するだけでなく、現地企業とのビジネス

マッチングまで行う、日本最大級の海外ビジネスプラットフォームです。情報を提供するだけでなく、海外ビジネスを支援する企業や現地企業とのビジネスマッチングまで行っています。過去に支援してきた海外進出相談は延べ2万5千件以上、海外の企業とのネットワークは4440社を越えています。民間企業以外にも、内閣府、経済産業省、外務省、農林水産省、札幌市、仙台市などの公的機関の支援も請け負っています。また、「海外ビジネスEXPO」「海外ビジネスサミット」などのイベントも主催しています。

——日指すは「日本の開国」とのことですが。
児嶋 これまで100を超えるビジネスを立ち上げてきましたが、外貨獲得だけでなく、海外ビジネスを知る人・企業が増えることで日本に対する考え方を変わることで、海外で立ち上げたことは意義があると思っています。グローバル市場で成功する日本企業を1万社つくることを目指し、日本に革新を起こす存在になりたいです。

——今後の成長戦略。
児嶋 現在、東京、大阪、福岡、北海道の4カ所で行っているオフラインの海外ビジネス支援イベントを全国展開すると同時に、海外でも日系企業を集めたイベントを実施し

——イベントも主催しています。
児嶋 『開国エンジン』というグローバル人材サービスを通じて、外国人材やグローバルな見識を持つ日本人企業に紹介してきます。こうした活動を通して、グローバルな視野を持つ企業・人材を輩出することによって、日本企業の海外進出を支援していくことを目指したい。K

〔設立〕2009年2月
〔資本金〕1200万円
〔従業員〕21人
〔所在地〕東京都新宿区

企業
EYE

海外ビジネス支援。プラットフォームの提供でグローバルな視野を持つ企業と人材を輩出